

# 決意表明

村上です、

申し訳ありませんが、  
あなたを利用させて下さい。

私と伊勢さんが逃げ出さないように  
『監視』して欲しいのです。

私はコピーライターでもあり  
ビジネスマンでもあります。

そのため私が文章を書く時の7割は  
セールスのためです。

つまり何かを販売するために  
文章を書いています。

## しかし今日は違います

売り込みは一切しません。

あなたにとって得しかない内容です。

3千万円くらい価値のある内容になると  
思っています。

大切な内容を正直な気持ちで書いてますので  
どうか猜疑心を捨てて純粋な気持ちで  
今日の手紙を読んでもらいたいと思っています。

よろしくお願い致します。

今日の手紙はあなたに対する決意表明です。

ある決意を胸に、今この手紙を書いています。

なぜ、あなたに決意表明するのか？

それは先日遭遇した『ある』事件が関連しています。

先日、不覚にも

## 大泣きしてしまいました

34歳にもなって「オエッ」と嗚咽をあげながら  
大粒の涙をこぼして泣いてしまったのです。

こんなに本気で泣いたのは数年ぶりでした。

...

もし、

もし、ですよ。

私からあなたに以下のメッセージが  
個人的に送られてきた事をリアルに  
想像してみてください。

=====

村上です、

あなたに1つ、お願いがあります。

30万円のセミナーを20名の前で行って下さい。

集客は、私がすべて行います。

あなたは最高の商品を作って  
最高のコピーを書いて下さい。

利益は『すべて』あなたに差し上げます。

私は1円もいりません。

利益の600万円は全部あなたの物です。

ただし2つだけ条件があります。

1つ目は、セミナーを3週間後に行うので  
早急に準備をして欲しいという事です。

2つ目は、全員が満足する価値のある  
内容にして欲しいという事です。

あなたの事を命をかけて紹介します。

全力をかけて集客をします。

私に恥をかかせないためにも次元を超えた  
高いクオリティの内容にしてください。

参加者全員が120%満足する内容にしてください。

1人でも不満がある人が出ないように  
お願いします。

テーマは何でも良いです。

あなたが一番得意な事を話して下さい。

ただし、何度も言うようですが  
参加者が全員が120%満足する  
クオリティにしてください。

あなたから連絡がありましたら  
最高の形であなたを紹介しますので  
今すぐ準備をお願いします。

今日中に連絡して下さい。

=====

…私からこんなメッセージが届いたら  
どんな感情が生まれますでしょうか？

様々な感情が沸き起こると思います。

「30万円の価値のある話なんて出来ないよ」

「口下手な私が上手に話せるのか？」

「クレームを言われたらどうしよう…」

「120%満足なんて無理だよ…」

…

恐らくですが、恐怖や不安の感情が先に沸き起こったのでは無いでしょうか？

「30万円×20名だから600万円儲かるぞ！ラッキー！今すぐ準備をしよう！」

と感じた人は少ないのではないのでしょうか？

大変申し訳ないのですが、上記の話はあなたにこの『感情』をリアルに感じてもらうための例え話です。

## 600万円儲かる

単純に考えれば、うれしい事だと思います。

ですが、なぜか不思議と恐怖や不安の感情の方が先に芽生えたと思います。

それほど人に『教える』という行為はとても過酷な事なのです。

120%満足してもらうという事は本当に難しい事なのです。

しかし私は先月、

友人である2人の女性に、この過酷で  
難しいセミナーを強要しました。

ある健康に関するセミナーでした。

普通の主婦である彼女達に『人生初』の  
セミナーを強引に行わせたのです。

セミナーの代金は30万円。

参加者は約20名。

しかも

## 彼女達は『普通』の主婦です

1人の女性は年収140万円。

もう1人に限っては年収がゼロです。

年収だけ判断すれば、彼女達は普通以下です。

そんな普通以下の彼女達が20名の前で  
私の指示に従い高額セミナーを行ったのです。

セミナーの準備期間中、私は彼女達の相談を無料で受けていました。

今ですので正直に言いますが、

「なんでこんな事も理解できないんだ」

「なんでこんな事も考えられないんだ」

「相談せずに自分で考える」

感情を表には出さないように努力はしましたが裏ではかなりイライラしていました。

私なら1日で終わる仕事を、彼女達は1ヶ月もかかっていた。

## 「努力とスピードが足りない」

手伝うのを途中で辞めようと何度も思いました。

しかし彼女達があまりに一生懸命なのでなんとか踏みとどまっていた。

そして数ヶ月後...

なんとかセミナーを開催する所まで

こぎ着けました。

セミナー当日まで準備に追われるほど  
すべてがギリギリでした。

セミナー当日、

私は彼女達のセミナーにゲストとして参加し  
2人のセミナーをじっくりと観察しました。

しかし、

そこでもまたイライラしてしまいました。

「そんな話し方だとお客さんは退屈してしまうぞ」  
「話し方は何度も教えてたろう！」

セミナー中、私は怒り狂っていました。

「こんなのビジネスじゃない」

…そう思っていました。

しかし、セミナーが終了し彼女達が  
お客さんの前で最後の挨拶をした時...

私は大泣きしてしまいました。

彼女達やお客さんの前で泣くのは恥ずかしかったので自分の部屋に籠って声をあげて泣きじゃくりました。

なぜ私が大泣きしたのか？

## それは彼女達が泣いたからです

セミナーの終わりに、2人はお客さんの前で鼻水を垂らし泣きじゃくりながら挨拶しました。

終わって安心したという気持ちもあるでしょう。

でも、それ以上に彼女達は

『私達が忘れてしまった大切な気持ち』

を持っていました。

彼女達のセリフです：

=====

こんな口下手な私達の話最後まで聞いてくれて本当に本当に、ありがとうございました。

内容を上手に伝えられたかは自信がありません。

でも、最後まで聞いてくれて本当に感謝しています。

3ヶ月間の準備期間中、本当に苦しかったです。

準備に追われ収入もゼロになり、肉体的にも精神的にも、そしてお金も苦しかったです。

でもそれ以上に、来てくれたみなさんに満足してもらえるかを考えると本当に苦しくなりました。

大切なお金を払ってくれているのに今後の人生に役に立たなかったらどうしよう...

そう考えると苦しくて苦しくて仕方がありませんでした。

何度も途中で辞めようと思いました。

何度も逃げたいと思いました。

女性なのにお恥ずかしいですが、ここ数週間はずっと血尿が出ていました。

でも...

今、みなさんの顔を見て、みなさんから感想を頂いて本当にやって良かったと思います。

上手に伝えられたかは今でも自信がありません。

多分、伝えられていないと思います。

でも、そんな私達に温かい感想を下さり本当に感謝しています。

こんな口下手な私達の話最後まで聞いてくれて本当にありがとうございます。

あなたの人生が変わる事を心から願っています。

心から感謝しています。

本当にありがとうございます。

=====

私は横で聞いていたのですが、ぐっと涙を堪えていました。

そして部屋に戻って一人で泣きました。

帰りの新幹線でも窓の方に顔を向けて  
ずっと泣いていました。

...

現在、私は

## 小さな成功を手に入れました

億単位の収入を得られるようになりました。

しかしつい5年前は、

親や消費者金融に多額の借金をしまくり  
うつ病である彼女と毎日何度もケンカをし  
周囲に八つ当たりばかりしていました。

家賃の滞納は最大で6ヶ月。

大家に土下座をして待ってもらっていました。

電気代以外の水道とガスは止められ  
公園の水を飲み水にして生活していました。

借金が限度額に達してしまい遂にお金がなくなり  
近所の畑の野菜を盗んで餓えを凌いでいました。

ついには自分自身も精神病になってしまい  
鬱病である彼女の安定剤や睡眠薬を盗んでは  
大量に服用していました。

毎日「お金が欲しい」と思っていました。

毎日「死にたい」と思っていました。

## 「人生にリセットボタンがあれば」

と、毎日思っていました。

「なんで自分が生まれてきたのか？」

人の害にしかならない自分がなぜ生まれてきたのか？

意味が全く理解できませんでした。

彼女を鬱病にしてしまい、親に嘘をついては  
お金を借りまくり、他人様の畑から野菜を盗む。

「こんな俺に生きている価値があるのか」

存在意義が全く解りませんでした。

もう借りるお金も人脈もなくなった時  
親に嘘をついていた事を正直に告白し  
自己破産しようと思っていました。

そして死のうと思いました。

楽に自殺できる方法が書かれたサイトを  
毎日見っていました。

未遂に終わりましたが睡眠薬を30個近く飲み干し

## 自殺を図った事もあります

本当に自分の事が大嫌いでした。

しかし、

ちょっとした『きっかけ』で人生が  
大きく変わりました。

本当にちょっとしたきっかけでした。

## 伊勢さんやメンターとの出会いです

今ほどではありませんが当時の伊勢さんは

業界では少し有名な成功者でした。

そんな有名人である伊勢さんに  
一会員である私が質問のメールを  
した事がありました。

当時、私は重度の鬱病だった彼女を  
介護する必要があったため外に  
働きに出る事ができませんでした。

電気代とネット代だけを確保して  
自宅で稼ぐ事のできる情報商材を  
一生懸命作っていました。

情報商材とセールスレターは  
なんとか見よう見まねで作れました。

しかし肝心の『お客さんを集める方法』を  
全く知りませんでした。

商品があってもお客さんがいなければ  
1円も稼ぐ事ができません。

私は集客ノウハウが書かれた商材を  
買いたいと思っていましたが、借金も  
限度額になり購入する事ができません。

そこで私は伊勢さんに

「集客の方法を教えてください」

とメールをしました。

今では当たり前になってきていますが  
数年前は無料でメルマガを配信している人は  
ほとんどいませんでした。

そんな中でも伊勢さんのメルマガは特殊で  
売り込みがなく、有料クラスのノウハウを  
出し惜しみなく提供してくれていました。

「こんな誠実な人ならもしかしたら  
無料で教えてくれるかもしれない...」

そんなやましい気持ちでメールしました。

ただ、正直な気持ちを言えば返信が来る事は  
ほとんど期待していませんでした。

## どうせ無視されるだろう...

メールをしておきながら心の中では

半ば諦めてしました。

しかし、伊勢さんは『ただ』の一会員である私に41行ものメールを丁寧に返信してくれました。

そこには、彼が大金をかけて学んできた最新の集客の方法が書かれていました。

滅茶苦茶、感動しました。

「世の中にはこんな仏様みたいな人がいるんだ」

人生に対して希望が持てた瞬間でした。

その3日後...

売上げが上がりました。

銀行口座にお金が振込まれました。

あの時の伊勢さんからのメールがなければ借家を追い出されホームレスになっていたと思います。

大げさに聞こえるかもしれませんがあの伊勢さんからのメールが無ければ私は死んでいたと思います。

私はあの時のメールを今でも大切にしています。

# あの一本のメールから 起こり始めた奇跡は 今でも忘れられません

それから数ヶ月後...

そんな恩人である伊勢さんから

「一緒にセミナーをやるう」

と誘われました。

私が稼ぎ始めていた情報商材のノウハウをセミナーで教えようというのです。

これは今まで誰にも言っていませんでしたが私は当時、鬱病の診断を受けていました。

精神安定剤を毎日大量に飲んでいましたし

極度のの対面恐怖症になっていました。

「そんな私がセミナーなんて無理に決まっている」

誘われた瞬間、そう思いました。

もちろんチャンスなのは解っています。

うれしい感情も沸き起こりました。

既に有名になりつつある伊勢さんと  
パートナーシップを組めるのです。

ブランド力もあがりますし  
情報商材以外の収入も入ってきます。

## しかし嬉しさや期待以上に 恐怖の感情が上回りました

精神病の私が人前で話せる訳がありません。

親にも言えないような過去を持ち  
野菜を盗んで生活していたような人間です。

他人に何かを教えるような立派な人間では

ない事は自分自身が良く解っていました。

また彼女が重度過ぎるうつ病であったため  
1日中介護が必要でした。

そのため外出が一切不可能でした。

なので、セミナーで1日家を開ける事が  
本当にできるのかという心配もありました。

「こんな状態では絶対に失敗するに決まっている」

そこで、何度も断りました。

確か、3回は断ったと思います。

でも伊勢さんは諦めないで何度も何度も  
誘ってくれました。

そして私は伊勢さんのこの一言で

『やる』

と決めました。

「大丈夫ですよ。村上さんは人に教えられるだけの事を  
やってきました。ただ、やってきた事を話すだけです」

そしてその2ヶ月後...

私は伊勢さんとセミナーを行いました。

伊勢さんは100人以上の方を呼んでくれました。

## 鬱病の私が100人以上の前でセミナー

会場に入ってお客さんを見た瞬間  
足がガクガク震えました。

幸運な事に足が隠れる机であったため  
私が震えているのはバレていなかったと  
思いますが、体中がずっと痺れていました。

これも今まで隠してきましたが  
恐怖に耐えられずセミナー中に  
何度も睡眠薬を飲みました。

約7時間のセミナーだったのですが  
その内の前半5時間はお客さんの顔を  
一度も見れませんでした。

原稿の書かれたパソコンをずっと見ていました。

しかし修了間近の休憩時間...

私の前に、たくさんの行列ができました。

「文句を言われる...」

と覚悟をしました。

しかし、違いました。

たくさんの人が、

## 「名刺交換したい」

と言うのです。

ワケが解りませんでした。

なんで私と名刺交換したいのか？  
全く意味が理解できませんでした。

私は過去にとっても悪い事をたくさんしています。

たくさんのお罪を犯しています。

どう考えても地獄に行くような最低の人間です。

そんな私を、私より年齢が上の人達が  
「先生」と呼んでくれているのです。

「村上先生、名刺交換して下さい」

と言ってくれるのです。

その時の事は夢のようで、正直なところ  
誰と何の話をしたのかよく覚えていません。

信じられない神秘的な体験でした。

## 「人生って良い事もあるんだな」

子供みたいな考えですが、そんな事を  
思いながら名刺交換した記憶があります。

人生を変えてくれる本当に素晴らしい1日でした。

しかしそのセミナーでは、さらに奇跡が続きます。

そのセミナーにはバックエンドが存在しました。

バックエンドとは、セミナー当日中に  
他の商品を販売する事です。

例えば、車を購入したら

「カーナビもあった方が良いでしょう」

「アルミを変えた方が格好良いでしょう」

などと、さらに次の商品を販売する事です。

そのセミナーバックエンド商品は  
私がこれまでに使ってきたツールや  
サービスをまとめたCDでした。

私の中ではこのバックエンドの価値が  
いまいちよく解っていませんでした。

しかし伊勢さんが「これは重要です」  
というので用意しただけでした。

そして「売れる訳が無い」と思っていた  
そのバックエンドはなんと...

## 78%の方が購入

してくれました。

今はビジネスの経験がついてきたので

この凄さが理解できますがバックエンド率78%  
というのは、ビジネスの世界ではほぼ不可能な  
数字なのです。

恐らく世界中を探しても、セミナー後にこれだけの  
バックエンドを販売した人はいないと思います。

会員さん達の温情も大きいと思いますが  
約8割の方がセミナーに満足してくれたという  
1つの証拠だったのだと思います。

私は家に帰って、一人で泣きました。

今まで流してきた悔し涙とは違います。

うれし涙です。

## 人生の転機となった1日でした

私はこのセミナーで大きな自信をもらいました。

大嫌いだった自分を、少しだけ好きになれました。

そしてそこから、恐ろしい程のスピードで  
一気に成功に向かいました。

収入が一気に数千万円になりました。

『教える』

このビジネスに出会って私は変わりました。

『教える』事の大切さと尊さを学びました。

それから数年後、

ご存知の方もいるかもしれませんが  
2009年に12時間で5億6490万円という  
世界的な売上げを達成し業界でも一気に  
有名になりました。

それからは毎回億単位の売上げを達成し  
今ではオフラインビジネスでも数億円の  
利益を出せるようになりました。

年収が数億円になりました。

今では日本中の色々な所で、

「もしかして村上さんですか？サイン下さい」

などと言われるようになりました。

面倒だったので断りましたが、有名な出版社から出版の依頼が何度も来ました。

お金の不安が全くなくなりました。

いつでもどこでも稼げる自信ができました。

『自由』

の意味がやっと少しだけ解ってきました。

『選択できる人生』

を手に入れる事ができました。

今では伊勢さんと一緒に1ヶ月に1回は海外を放浪しています。

自分に対しても、ビジネスに対しても心から安心できるようになりました。

今までの恐怖が嘘のようになりました。

でも...

**最近、何か虚しいのです**

夢だと思っていたような収入を手に入れました。

誰にも縛られない自由なライフスタイルを手に入れました。

数年前なら「もう死んでも良い」と思えるような人生を手に入れました。

しかし、

何だか虚しいのです。

「成功したのに、なぜ虚しいのか？」

その正体が何だか解りませんでした。

ここ1年、ずっと悩んでいました。

しかし最初に紹介した女性2人のセミナーに参加した時、その意味が少しだけ解りました。

もう一度、彼女達の最後の言葉を聞いて下さい：

=====

こんな口下手な私達の話最後まで聞いてくれて本当に本当に、ありがとうございました。

内容を上手に伝えられたかは自信がありません。

でも、最後まで聞いてくれて本当に感謝しています。

3ヶ月間の準備期間中、本当に苦しかったです。

準備に追われ収入もゼロになり、肉体的にも精神的にも、そしてお金も苦しかったです。

でもそれ以上に、来てくれたみなさんに満足してもらえるかを考えると本当に苦しくなりました。

大切なお金を払ってくれているのに今後の人生に役に立たなかったらどうしよう...

そう考えると苦しくて苦しくて仕方がありませんでした。

何度も途中で辞めようと思いました。

何度も逃げたいと思いました。

女性なのにお恥ずかしいですが、ここ数週間はずっと血尿が出ていました。

でも...

今、みなさんの顔を見て、みなさんから感想を頂いて本当にやって良かったと思います。

上手に伝えられたかは今でも自信がありません。

多分、伝えられていないと思います。

でも、そんな私達に温かい感想を下さり本当に感謝しています。

こんな口下手な私達の話最後まで聞いてくれて本当にありがとうございます。

あなたの人生が変わる事を心から願っています。

心から感謝しています。

本当にありがとうございます。

=====

「話を最後まで聞いてくれて感謝しています」

「あなたの人生を変えられるかが不安」

...

この言葉を聞いた時、初めて行ったセミナーを  
思い出しました。

初めてセミナーを行った時、

初めて教えるというビジネスを始めた時、

「いくら儲かる」

とか、

「格好良く話そう」

とか、

そんな事は全く考えていませんでした。

**私を信じて集まってくれた人達に  
「結果を出してあげられるかどうか」**

ただ、それだけを心配していました。

その気持ちだけで話していました。

しかし、今は何か違います。

ビジネスの経験値が増えれば増える程

「これをやればこれくらい儲かる」

とか、

「この発言をしたらクレームになるかも？」

とか、そんな計算を無意識の間に行うようになってしまったのです。

## 『教える』事の尊さや大切さを 忘れてきてしまっていたのです

世間一般的に言えば、私は成功者と呼ばれる部類に入れたと思います。

でも、なぜか凄く虚しいのです。

「村上さん、それはお金があるからそんな事が言えるんですよ。お金が無い人間の気持ちなんてもう忘れてしまったんでしょ？」

今日の手紙を読んで、そう感じられた方も居るかもしれません。

そして、そう言われたら反論ができません。

余裕があるから考えられるのかもしれませんが。

お金が全く無かったらそんな生温い事は言えないかもしれません。

しかし、つい最近も彼女に

「ケンカばかりだったけどお金が無かった頃の方が会話がたくさん出来て楽しかった。高級レストランなんて別に行きたくない」

と言われました。

一瞬「ふざけんな」と思いましたがなぜか私も彼女の気持ちが解りました。

...

私達が海外のビーチで遊び惚けている間もたくさんの人が苦しんでいます。

私達がヘラヘラしている今この瞬間も  
借金や家のローンに苦しんでいる人が  
たくさんいるのです。

私の中では、

「貧乏だった男が成功している自由な姿を  
多くの人に見せる事が勇気と希望を与える」

と、思っていました。

しかし冷静になって考えると

## 自分の愚かな行為を正当化

しているだけのような気がします。

私は『教育』『学習』という分野で成功しました。

以前にメンターから『教育』と『学習』とは

「本人に気付かせ、相手の行動を変える事」

と教わりました。

「俺は本当に、みんなの行動を

変えてあげられているか？」

「本物の教育と学習を行えているのか？」

そう考えると、出来ていないと思います。

今の自分がやっている事はただのエゴの塊で  
自分の成功事例を自慢しているだけのようにも  
思えてきました。

昔、自分が大嫌いだった金持ちコンサルタント達と  
同じ事をやっているのではないかと思い始めました。

なぜ私は小さな成功を手に入れたのでしょうか？

海外旅行を自慢をするために成功したのでしょうか？

家族と会話をしなくなるために成功したのでしょうか？

よく解らなくなってきました。

でも多分、違うと思います。

伊勢さんや私が小さな成功を手に入れたのは

**昔の自分達と同じように**

# 苦しんでいる人を助けるため

ではないかと、最初の頃の気持ちを  
思い出し始めました。

12時間で5億6490万円という世界記録を  
達成した『継承』というプロジェクトがあります。

これは「詐欺だ」「バカだ」という人が  
たくさん居る事も事実です。

しかし『継承』を行っていた時、私達は確実に  
命をかけていました。

長い企画と変更の多いプロジェクトだったため  
1年近く収入が入らなくなってい

## 伊勢さんと私の会社は倒産寸前でした

継承の期間中、ただでさえ痩せている私の体重は  
6キロ近くも落ちてしまいました。

スーツのズボンがブカブカになり  
撮影中は腰周りにタオルを2枚つめて  
ズボンが下がらないようにしていました。

あまりに忙しすぎて時間と心に余裕がなく  
大好きだったペットのウサギの具合が悪い事に  
気付かず、継承の途中で死んでしまいました。

泣きながら5時間以上かけて、山奥まで  
ウサギを剥製にしに行きました。

プロジェクトの最中だったのですが  
伊勢さんとも連絡を取る気になれず  
何日も音信不通になり心配をかけて  
しまいました。

プロジェクト中はしょっちゅう吐いていました。

パソコンを開くと大量の相談メールが来るため  
パソコンを開くのが毎日苦痛でした。

「楽しかったか？」

と聞かれると、

**全く楽しくありませんでした**

でも...

やり遂げました。

そしてその結果、業界では一気に有名になり  
今まで以上に収入が増え始めました。

『命をかけて教える』

この大切な事を行ったおかげで  
私達の人生は激変しました。

しかし今、

その当時の熱い気持ちが

『あるか』 『無いか』

と問われれば、

確実に『無い』と思います。

もちろんゼロではありませんが  
薄まっている事は確かです。

こんな事を言うと批判されるかもしれない  
という恐怖はあります。

しかし、

# これが正直な気持ちです

なんで私達は成功したのか？

ヘラヘラ遊ぶために成功したのか？

自慢するために成功したのか？

違うと思います。

もしこの世に神様がいたり宇宙の偉大な力が働いているとしたら、そんな事のために私達に成功をプレゼントしてくれたとは思えません。

なぜ、私は伊勢さんと出会ったのか？

なぜ、私はメンターと出会ったのか？

70億人以上もいるこの世界でなぜ、彼らに出会ったのか？

最近の私は、大切な事を忘れかけています。

本当にこれではいけないと思います。

# すべてに意味がある

最近になって、そう思い始める事が出来るようになりました。

私達が小さな成功を手に入れた事にも何が意味があるのではないか？

そう思えるようになってきています。

そして、そう思えるようになったら何故か不思議とその想いを更に強化させる出来事が起こるようになりました。

覚えている人もいるかもしれませんが先日愛知県の小牧市にある福巖寺という

## お寺に伊勢さんと修行に行きました

そこでは信じられない厳しい修行が待っていました。

誰が使用したかも解らない汚く臭い大便器を『素手』でゴシゴシ掃除しました。

黄色と茶色が混ざった他人のウンコと小便が  
爪の間隙に入り込みました。

手を洗ってもなかなか落ちませんでした。

スポーツジムの何倍も肉体を駆使する  
雑巾がけをやらされました。

経験した事のない空手を無理矢理やらされ  
私より遥かに収入が低いと思われるおじさんに  
大衆の面前で怒鳴られボコボコにされました。

逆に20歳の年下の女の子は、素人の私でも  
理解できるように、出来るまで丁寧に教えて  
くれました。

恐らくお寺の住職さんが私達の現状を見て  
故意に経験させてくれたのだと思いますが

**教える人と教わる人がお互い  
120%の力でぶつからない限り  
奇跡は起こらない**

という事を体を持って教えてもらいました。

教える事の『大切さ』『難しさ』を  
初対面のお父さんと15歳も年下の  
女の子から教わりました。

最近になって、なぜか不思議と  
このような経験が増えてきました。

もしかしたら偶然かも知れません。

しかしここ最近になって

## 『教える』

事が、私と伊勢さんにとって大きな意味がある  
のではないかと考えさせられる現象が次々と  
起こり始めているのです。

## 何か大きな力が働いている

そんな気がしています。

私は神様の存在を信じていません。

すべて自分の努力で苦勞を乗り越えた

と書いていました。

でも最近になって、

自殺未遂を3回しても死ななかつた事。

包丁で刺されても死ななかつた事。

『教える』というビジネスで成功を手に入れた事。

そう考えると私は今、

**『生きています』  
のではなく  
『生かされている』**

と思えるようになりました。

精神が成長したのかもしれませんが  
もっと別の意味があるのかもしれませんが。

お金に執着せず、あなたにもっと大切な事を  
伝えるために私の存在があるのではないかと  
思い始めています。

そんな気持ちで今、この手紙を書いています。

そして不思議な事に、なぜかパートナーである伊勢さんも同じような気持ちになっている事が判明しました。

伊勢さんと、最近こんな話をよくしています。

私達は、

## 原点回帰する時期

なのかもしれません。

「昔の私達と同じように苦しんでいる人を救おう」

「もう一度教える事の大切さと尊さを大切にしよう」

「お金儲けよりも、もっと大切な何かを行おう」

こんな事を、伊勢さんと話し合いました。

そして今日の手紙は私達が

# 今の気持ちや今の覚悟から 逃げられないようにする あなたに対する決意表明

のつもりで書いています。

私の事を嫌いな人もたくさんいると思います。

私のことを信じられない人もたくさんいると思います。

でも、この手紙の内容だけは  
「信じて」欲しいと願っています。

まだ、あなたに何が提供できるのかは  
決まっていません。

今決まっている事は、あなたに定期的に  
有意義で濃い内容のニュースマガジンを送る事です。

昔、伊勢さんが私にしてくれたように。

私達は1年に数百万円～数千万円かけて  
様々な勉強をしています。

ビジネス、コピーライティング、マーケティング、  
心理学、コーチング、健康、ハーブ...

これらを出し惜しみなく提供して行こうと  
思っています。

## 【継承通信】

というタイトルで週に2~3回無料で  
ニュースマガジンを配信していきます。

様々な成功済みビジネス事例を解説したり  
分析して、初心者の方が応用できるように  
説明して行きたいと思っています。

お金儲けノウハウだけではなく  
マインドセットもお話していこうと  
思っています。

また今まで一度でも私達の教材や  
セミナーに参加してくれた人には

## 【裏継承】

というタイトルのニュースマガジンを無料でプレゼントして行きます。

今まで教材に参加してくれた方ですので少し中級～上級な話になると思いますが私達が今現在勉強し、実践している事を出し惜しみなく提供して行きます。

あなたのため、あなたの家族のため、友達のため、パートナーのため、メンターのため、そして...

地域のため、日本のため、地球のために

今までとは次元の違う提供をしていきます。

これを以て決意表明とさせていただきます。

村上むねつぐ  
伊勢隆一郎